

OKB セキュリティパスに関する利用特約

第1条 OKB セキュリティパスとは

1. OKB セキュリティパスとは、スマートフォンを利用して生体認証や本人確認手続き等を行うことで、別途「OKB アカウント利用規定」に定める OKB アカウント(以下「OKB アカウント」といいます)のセキュリティを強化したものであり、所定のサービスをご利用いただく際に、これを利用して本人認証を行います。
2. OKB セキュリティパスの利用登録をする、またはこれを利用する場合は、「OKB アカウント利用規定」および本特約の内容に同意し遵守するものとします。

第2条 利用条件

1. OKB セキュリティパスの利用には、OKB アカウントの登録および株式会社大垣共立銀行(以下「当社」といいます)が提供するスマートフォン向けアプリケーション「OKB アプリ」(以下「本アプリ」といいます)の登録が必要であり、OKB セキュリティパスの利用者(以下「利用者」といいます)は、当該 OKB アカウントに登録した口座の名義人と同一である必要があります。
2. OKB セキュリティパスの利用には、NFC(近距離無線通信)機能を搭載し、あらかじめ利用者の生体情報(指紋・顔等)が登録されている端末(以下「利用端末」といいます)が必要です。また、ソフトウェア、通信機器、通信回線、その他当社が指定する環境が必要となります。OKB セキュリティパスを利用する場合は、自らの責任と負担において、これらを準備するものとします。

第3条 OKB セキュリティパスの利用登録

1. OKB セキュリティパスを利用するためには、本アプリ上で当社所定の方法により、OKB セキュリティパスの利用登録(以下「利用登録」といいます)をする必要があります。
2. 前項の登録は、OKB セキュリティパス利用希望者本人が自らの情報について虚偽なく行うものとし、当該情報に虚偽、誤り等があったことにより損害が生じた場合でも、当社は責任を負いません。
3. 利用登録にあたり、当社所定の方法により、本人確認手続きおよび利用者の生体情報による生体認証等を行う必要があります。なお、本人確認手続きで当社に提供された利用者の所定の情報が、当社に登録されている当人の情報と一致した場合に、OKB セキュリティパスを利用できるようになります。また、利用者の生体情報は、利用端末から当社に伝達されることはなく、当社のサーバー等に保管されることもありません。
4. 前2項の OKB セキュリティパスの利用登録において入力する情報(生体情報を含み

ます) または利用端末について、偽造、変造、盗用、不正使用、その他事故が生じたことによる損害については、当社の責めに帰すべき事由がある場合を除き、当社は責任を負いません。

5. OKB セキュリティパス利用希望者は利用登録に際し、利用端末上に表示される注意事項等について十分に確認、同意のうえ、自身の責任において利用登録するものとします。
6. 利用登録に関して、当社が不適切と認める行為をすることを禁止します。なお、不適切な行為により、当社に損害を与えた者はこれを賠償する責任を負います。

第4条 OKB セキュリティパスの利用および管理

1. OKB セキュリティパスの利用において入力する生体情報等または利用端末について、偽造、変造、盗用、不正使用、その他事故が生じたことによる損害については、当社の責めに帰すべき事由がある場合を除き、当社は責任を負いません。
2. OKB セキュリティパスを利用した所定のサービスにおいて入力および操作された情報は、すべて利用者本人によるものとみなします。
3. 利用者は、利用端末を用いて他者が当社所定のサービスを利用することがないように、利用者自身の責任において当該登録端末を厳重に管理するものとします（当社所定のサービス利用中に利用端末を放置しないこと、当社所定のサービス利用後すみやかにログアウトをすることを含みますが、これらに限りません）。
4. 利用端末の紛失・盗難等が発生した場合は、すみやかに当社へ報告し、OKB セキュリティパスの利用停止等の手続きを行ってください。
5. OKB セキュリティパスの利用および管理に関して、当社が不適切と認める行為をすることを禁止します。なお、不適切な行為により、当社に損害を与えた者はこれを賠償する責任を負います。
6. 当社の責めに帰すべき事由以外の事由により、OKB セキュリティパスが利用できないことに起因し、OKB セキュリティパスを利用した所定のサービスの提供が遅滞したことで生じた損害については、当社は責任を負いません。

第5条 OKB セキュリティパスの利用停止

1. 当社は、以下に掲げる事由のいずれかが生じた場合には、事前に利用者に通知することなく、OKB セキュリティパスの利用を停止する場合があります。
 - (1) OKB セキュリティパスの提供に係るシステムのメンテナンスその他の情報セキュリティ態勢の維持または改善のために必要な措置を実施する場合
 - (2) OKB セキュリティパスの利用または提供のために必要な通信機器、通信回線、インターネット、システムまたはコンピューター等の障害が生じた場合
 - (3) 不正アクセス、盗聴、その他事由により OKB セキュリティパスに係る情報（個人

情報を含みますが、これに限りません) が流出、漏えい等した場合

- (4) 天災、戦争、騒乱、テロ攻撃、感染症または疫病の蔓延等の発生、当社がOKBセキュリティパスの提供にあたり利用する各システム、サーバー等を利用できなくなった場合、裁判所等公的機関の措置、その他事由により OKB セキュリティパスの提供が不可能または困難となった場合
 - (5) その他、当社が OKB セキュリティパスに関する利用状況等より合理的に中断が必要と判断した場合
2. 前項の停止により生じた損害については、当社の責めに帰すべき事由がある場合を除き、当社は責任を負いません。
 3. 利用者は、OKB セキュリティパスについて、当社所定の手続きにより、一時的に利用を停止することができます。なお、これを再開する場合も当社所定の手続きを行うものとします。

第6条 禁止事項

OKB セキュリティパスの利用に際し、利用者は以下の各項のいずれかに該当する行為を行わないものとします。

1. 本特約に違反すること
2. 法令または公序良俗に反する行為を行うこと
3. 当社、その他の第三者の権利、利益、名誉等を損ね、または損ねるおそれのある行為を行うこと
4. OKB セキュリティパスを第三者に貸与・譲渡・質入すること、または第三者と共用・共有すること
5. OKB セキュリティパスの利用に際し、手動によることなく、ロボット、スパイダー等を含む自動的な手段を用いてアクセスすること
6. コンピューター・ウイルス等を含め、有害なコンピュータープログラム、メール等を送信または書き込むこと
7. 当社のサーバーその他の OKB セキュリティパスに関するコンピューターに不正アクセスすること、または OKB セキュリティパスに関連する通信の妨害、遮断を試みること
8. OKB セキュリティパスに関するシステムの情報・プログラムの転載、複製、転送、改変またはリバースエンジニアリング等を行うこと
9. その他当社が不適切と認める行為を実行し、または試みることを

第7条 OKB セキュリティパスの登録解除

1. 当社は、利用者が以下の各項のいずれかに該当し、または該当するおそれがあると判断した場合には、事前に通知することなく、OKB セキュリティパスの登録解除の措

置を講じることができるものとしします。

- (1) 第3条、第4条または前条に定める禁止事項に該当すると当社が判断した場合
 - (2) 当社から利用者への連絡がとれない場合
 - (3) 利用者において破産手続開始の申立て、民事再生手続開始の申立て、その他の倒産手続きの開始の申立てがあった場合または任意整理手続きが開始された場合
 - (4) セキュリティを維持し、利用者の利益を確保するために必要な場合
 - (5) OKB アカウントが登録解除となった場合
 - (6) その他当社が適当と判断した場合
2. 利用者が、OKB セキュリティパスの登録解除を希望する場合や登録端末の不具合等により当社所定の方法による OKB セキュリティパスの利用が困難となった場合は、利用者自らが当社所定の登録解除手続きを行うものとしします。なお、登録解除後に OKB セキュリティパスの利用を希望する場合は、再度、第3条に定める利用登録の手続きが必要となります。

第8条 本特約の変更

1. 本特約の各条項は、当社の裁量により変更できるものとしします。
2. 当社は前項による本特約の変更にあたり、変更後の本特約の適用開始日までに、本特約を変更する旨および変更後の本特約の内容と適用開始日を当社ホームページに掲示する等、当社所定の方法により通知します。
3. 前項の変更は、公表等の際に定める適用開始日から適用されるものとしします。

第9条 個人情報の取り扱い

当社が OKB セキュリティパスに関連して取得した利用者の個人情報の取扱いは、当社 WEB サイト等に公表する「個人情報のお取り扱いについて」に従います。

第10条 関係規定の適用・準用

本特約に定めのない事項については、各サービス・取引規定により取り扱います。

第11条 準拠法・合意管轄

1. 本特約は日本法に基づき解釈されます。
2. 本特約に関し訴訟の必要が生じた場合には、岐阜地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2026年3月23日現在